

# 平成30年度 事業報告書

大慈厚生事業会

## 1. <経営理念>

- ①時代の変遷にともない、福祉ニーズの変化を敏感に把握し、社会の人々のために、良質な福祉サービスを提供する。
- ②いつでも、どこでも、誰でもが必要な時に最善の福祉サービスを提供できるように日々研究努力する。
- ③All for One, One for All [全てが一人の為に、一人が全ての為に]

## 2. <基本方針>

- ・法人の設立方針である「和顔愛語・上敬下愛」に基づき、人権を尊重した運営をする
- ・各施設の基本方針を尊重する
- ・社会的に評価を得られるよう努める

## 3. <平成30年度法人ヴィジョン>

- ①経営の強化
- ②教育システムの充実とサービスの質の向上
- ③地域社会に必要とされる法人

## 4. <30年度目標>

### ①内部管理体制の整備

会計監査人導入に向け、岩瀬公認会計士からの予備調査結果、支援項目リストを基に整備を行っていたが、平成31年度からの会計監査人導入が見送られたため、業務量が多く、日常業務に支障があったため、下半期より整備を中止した。

上半期は組織図、一部規程整備を行い、管理者の管理業務・責任について学ぶ事ができた。また、各施設長の認識の違いや今後の方向性を役職者間で共有する等、良い機会となった。組織力は前年よりは強化されたと感じている。

### ②技能実習生受け入れ開始

技能実習法を理解し、実習計画を作成、申請し、関西で初めて技能実習生の受け入れができた。結果10月よりスリランカの実習生2名の雇用に至った。また、今年は平成31年度の受け入れ計画を作成し、ベトナム人4名、インドネシア人6名の実習計画の作成までを行うことができている。

### ③新規事業の開設と準備

ケアハウス大慈に併設した大慈ショートステイさくらを10月に開設した。また、大慈智音園に併設した大慈さくら保育園開設の準備を行った。

## 6. <会議>

法人運営会議	H30/4/12、5/14、6/14、7/13、8/10、9/10、10/17、11/26、12/13、 H31/1/21、2/19、3/20
予算・経営会議	H30/6/18、7/30、8/28、10/17、H31/1/8、3/14

5. 《行事等》

日付	行事等
5月23日	監事監査
5月29日	理事会（事業報告・決算他）
6月22日	定時評議員会（決算、社会福祉充実残高）
6月25日	資産登記
6月28日	目的等追加登記
10月12日	神戸市指導監査（ほまれ、大慈・とも）
10月15日	神戸市指導監査（ひょうご）
11月30日	理事会（二次補正他）
1月30日	神戸市指導監査（ハーバー大慈）
12月19日	神戸市指導監査（あい）
1月31日	理事会（事業計画・予算他）
3月26日	平成31年度入社式・辞令交付式

6. 《総括》

今年度は、各部門とも人財確保に苦労した年だった。今までのやり方では採用が出来なくなっている。今年度後半からは、各施設から担当者が集まり広報チームを作った。採用パンフレットの改正等時代に合わせた広報・採用活動に来年度は力を入れたい。

技能実習生受け入れも特に大きな問題は無く実施できている。新規事業準備の大慈さくら保育園については、保育士の確保に苦戦しているが、今後も採用活動を行っていききたい。

☆老人部門

1. 《目標・行動計画》

- ①統括部長が各管理者に面接を行う（月1回）
- ②各施設長が講師となり、他施設で研修を行う
- ③介護技術標準書を各施設毎月3枚以上作成する

2. 《総括》

目標には、管理者に面接を行うとし、実施していたが、年度途中より事業戦略推進会議の回数を増やし、話し合うことを重視してきた。この会議の中で、高齢者部門全体の課題の把握や問題解決に対する施策案が多く出た。それにより、少しずつではあるが規程の整備や給与の改善等を実施することができた。②については、実施できなかった。③については、遠藤メソッドの進行具合が各施設で違ってきているため、達成度についても差異が出ている。弥勒園については、11月より一旦「遠藤メソッド」の取り組みは休止し、「チームコーチング」を実施している。その他の施設については、引き続き実施しているが、当初の予定より習得に時間がかかっている。そのため、31年度も引き続き研修を実施していく予定である。

### 3. <<人財確保と育成等>>

#### ①人財確保 新卒10名採用

人財の採用については、新卒は5名に留まった。技能実習生として10月よりスリランカより2名を採用している。

#### ②人財育成計画

次年度以降、ベトナムより4名、インドネシアより6名の技能実習生の採用を予定している。また来年度には、採用パンフレットの改正やアイデムカップでのチラシ配布とスピーチ、学生向けレジェンド発表会など新たな採用活動の取り組みを予定している。

#### ③福利厚生等

今年度は、職員旅行を実施した。1泊旅行には、1日目に他施設の見学を実施し学びの機会となった。日帰り旅行は、カニ昼食と肉昼食の2コースを実施した。どの旅行も参加した職員からは好評であった。

月	内容	月	内容
5月	歓送迎会	10月	職員旅行
6月	フットサル大会	11月	フットサル大会
8月	こども参観	12月	忘年会、職員オブ職員、新人王
9月	勤続表彰	3月	こども参観日

### 4. <<地域貢献事業>>

今年度は台風の影響で地蔵盆開催や健康福祉フェアへの参加が中止となってしまった。今後も異常気象の影響で、同じ様なことが起こる可能性がある。その時の対応策や代替案についても検討していきたい。

月	内容	月	内容
4月	西神さくら祭り	11月	井吹東・西文化祭 参加
			福祉教育 (王塚台中学校)
8月	児童館夏祭り お手伝い	12月	福祉教育 (西神中学校)
9月	櫛谷川祭り 参加	1月	福祉教育 (平野中学校)
	井吹東きらきら祭り 参加		

・櫛谷おもと会 (給食会) への送迎 (毎月)

### 5. <<広報活動>>

30年度は研修・人事・給与といった基準や規定の見直しを行い、魅力あるシステムづくりを目指して話し合ってきた。来年度は、広報委員会を中心に職員採用に特化したパンフレットの作製に繋げ、新規採用者の応募件数の増加を図る。

●随時対応・・・ホームページ更新作業

6. 《研修会等》

月	研修名	対象者
4月～7月	介護職員初任者研修	新人職員
4月～7月	新人職員研修	新人職員
9月	評価者研修	人事評価する職員
9月	メンタルヘルス研修	新人～中堅職員
2・3月	ステップアップ研修	昇級予定者
7・11月	交換研修	希望者
3月	昇級者発表会	昇級予定者
毎月2回	遠藤メソッド研修	役職者等

7. 《施設整備等》・・・50万以上の主な工事等を記載

項目	施設
浴室内のタイル張り替え工事	大慈弥勒園・大慈SS・大慈デイ
車両購入（ボクシー）	大慈弥勒園
浴槽用濾過機交換工事	大慈園
ボイラー交換工事	大慈園
排煙装置修繕工事	大慈園
複合コピー機交換	大慈園
天井パネルの漏水改修工事	大慈園
昇降機部品交換	大慈園
和室改修工事	大慈デイ
特殊機械浴槽交換工事	大慈デイ
特浴 寄賦購入	ケアハウス大慈
ネット・電話主装置リース契約	あんすこ・居宅
会計サーバー	老人部門
車両購入（レジアスエース）	大慈吉祥園
ほのぼのサーバー	あんすこ

※大慈SS→大慈ショートステイ

※大慈園→大慈弥勒園、大慈ショートステイ、大慈デイサービスセンター、大慈吉祥園

8. 《会議・委員会》

会議名等	
事業戦略推進会議	予算管理委員会
人事委員会	モチベーションアップ委員会
広報委員会	こども参観会議
研修委員会	社会貢献委員会

☆ 保育・児童部門

1. <目標>

施設間の情報共有の強化

→チーム会議を毎月1回程度開催し、情報の共有を図った。

2. <行動報告>

- ①毎月園長・責任者会議を行い、各園（館）の状況・取り組みや課題を共有し、運営や保育を進めた。
- ②チーム会議を基本月1回行い、情報交換、意見交換を行い、問題解決に向け検討を重ねたり、新しい事に取り組むことができた。
- ③毎月 キッチン会議を行い、献立の意見交換、情報交換、食育に関する相談等行い、実際園での取り組みや献立に反映させた。
- ④各園（館）毎月 リスクマネジメント会議を行い、環境要因・人的要因等、課題を抽出し解決・改善に向けて取り組んだ。

3. <人財確保と育成等>

① 人財確保

神戸市私立保育園連盟主催の就職フェアでのブースの出席、およびボランティアや実習生をより積極的に受け入れた。

しかし、退職者の人数分、新規採用を行うことができていない。

次年度は、神戸市保育士等宿舍借り上げ支援事業を取り入れたい。

②人財育成計画

保育教諭会議やキッチン会議で各職員同士での意見交換を通して、資質向上を図った。

また、年1回の職員研修においては、現在の部門内の各施設での課題を見極め、内容の決定および研修を実施した。

4. <地域貢献事業>

子育てサロンや園庭開放の実施。また、児童館においては、一般来館者を含め、その都度育児相談を聞くなど、子育てのしやすい地域を目指し、地域貢献に取り組んだ。

その他、ワークキャンプやトライやるウィーク等を通して、学生ボランティアを受け入れ、福祉体験の場の提供も積極的に行った

5. <研修会等>

月	研修名	対象者
4月	新人職員研修	新卒職員
11月	・大慈一日研修 保護者支援と苦情処理 ・子どもが笑顔になる保育	全職員

6.《施設整備等》・・・50万以上の主な工事等を記載

項目	施設
ピアノ購入	大慈幼保連携型認定こども園とも分園
総合遊具購入・設置	大慈ほまれ幼保連携型認定こども園
運動遊具購入	たちばな児童館
システム開発購入	たちばな児童館
開設工事	湊学童保育コーナー
パーテーション改修工事	大慈ひょうご幼保連携型認定こども園
社会福祉施設等災害復旧事業(修繕)	大慈ひょうご幼保連携型認定こども園